

森林×ACTチャレンジ2025 受賞者の取組概要

応募総数30件のうち、審査委員会による審査の結果、4件の受賞者を選定。

【グランプリ1件、優秀賞3件（森林づくり部門2件、J-クレジット部門1件）

※今年度のグランプリは、森林づくり部門から選定。

農林水産大臣賞(グランプリ)

京王電鉄株式会社

- 鉄道事業を営むインフラ企業として、都市と自然が身近にある京王線沿線の豊かな自然環境の維持に努める
- 社有林（北海道）及び京王水源の森（山梨県甲府市）の森林づくり活動に加え、「高尾山口駅」の駅舎や全天候型遊戯施設「京王あそびの森（日野市）」の遊具等に沿線エリアの多摩産材を活用
- 日本山岳会「高尾の森づくりの会」と共同で「高尾の森 親子森林体験スクール」を実施し、親子で学ぶ環境プログラムを提供

林野庁長官賞(優秀賞)

協同組合 ウエル造林

- 福島県等において森林所有者等を対象に伐採後の再造林の重要性に関する理解醸成を図るためのシンポジウムを毎年開催し、確実に再造林を行うとともに、溪流沿いの森林の保残等、生物多様性保全に配慮した取組を実施

セガサミーホールディングス株式会社

- 長野県南相木村の「セガサミーの森」において、森林整備資金の提供や社員による森林づくり活動に取り組むとともに、南相木村の方々を同社のイベントに招待するほか、SNSを活用して同地域の魅力を発信

延岡市（宮崎県）／延岡西日本マラソン大会

- 「ゼロカーボンシティのべおか」の実現に向け、九州三大マラソンの一つである「延岡西日本マラソン大会」において、市内で創出した森林由来J-クレジットを活用し、大会運営に伴うCO2をオフセット